

平成 25 年 2 月 1 日

各 位

東京都文京区白山五丁目 1 番 3 号

株式会社ビーマップ

代表取締役社長 杉野 文則

(JASDAQ : 4316)

問合せ先：経営管理部長 大谷 英也

(電話 03-5842-5033)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 5 月 11 日に公表した平成 25 年 3 月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想数値（非連結）の修正

平成 25 年 3 月期通期業績予想修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	純利益	1 株当たり 純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1,160	+20	+10	311 円 53 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	1,220	+40	+30	934 円 60 銭
増 減 額 (B - A)	+60	+20	+20	—
増 減 率 (%)	+5.1%	+100.0%	+200.0%	—
(ご参考) 前期 (平成 24 年 3 月期) 実績	1,008	△68	△85	△2,648 円 05 銭

2. 修正理由

現時点における当第 4 四半期の受注状況並びに事業進捗状況等を踏まえて、通期業績予想を修正するものであります。

今期におきましては、クロスメディア事業分野の無線 LAN 関係の急速な受注拡大に伴い、全社的生産活動もこの分野の売上の確保に重点化しており、これらの状況を踏まえて、業績予想を修正することといたしました。

事業分野別の状況は以下のとおりであります。

① クロスメディア事業分野

前期後半以降、スマートフォンの普及に伴い通信事業者・流通事業者等の設備投資が活発になったことにより、当事業分野の無線 LAN 関連の受注環境が好転しており、当社では、当事業への経営資源集約を進め、受注・売上確保に努めております。受注済案件の一部については、進捗状況等を勘案し、平成 26 年 3 月期第 1 四半期以降の計上とする可能性があります。これらリスクを控除した上でも、対前年比で増収増益を見込んでおります。TVメタデータ関連については、規模縮小するものの利益率の改善に努めております。

当事業分野の平成 25 年 3 月期売上高は、790 百万円以上（前期 563 百万円）となる見込みです。

② ナビゲーション事業分野

鉄道関連においては、スマートフォンの普及による事業環境の変化へ対応を進めているものの、一部案件の規模縮小により当初予定より売上高・利益が低下いたしました。当事業分野においても、無線LANに関わる領域の案件が生じており、対応に取り組んでおります。道路関連においては、前期から無線LANへのシフトを推進しており、重要な進捗はありません。

当事業分野の平成25年3月期売上高は、240百万円程度（前期245百万円）となる見込みです。

③ モニタリング事業分野

大手飲食店チェーン向けの出荷が当初予定を下回りましたが、前期に引き続き、駐車場、環境インフラ事業者、コンビニエンスストア等へのASP提供の実績作りに取り組んでおります。当事業分野においても、無線LANに関わる領域の案件が生じており、対応強化に取り組んでいく予定です。

当事業分野の平成25年3月期売上高は、190百万円程度（前期199百万円）となる見込みです。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

(注) 平成25年3月期通期決算短信は、平成25年5月14日に発表する予定です。

以 上